

第二復員省辭令公報 甲 第四二號

昭和二十一年一月二十四日(木)
第二復員省 天田 清房

三十年十二月五日發令(第三復員省)

別圖彙編第一 松永精一郎(ク) 奏○

補横須賀地方復員局出仕

三十年十二月七日發令(第二復員省)

海軍大尉 飯塚 三郎(ヨ) 二三〇

同 高橋 詳二(ク) 二三四

同 小室 信雄(ク) 二三六

右充員召集ヲ命ス

三十年十二月十二日發令(第二復員省)

第二復員官 吹野 宗一(名)

補横須賀地方復員局出仕(人事部)

三十年十二月十三日發令(第二復員省)

海軍大尉 成田 秋男(ヨ) 奏○

右充員召集ヲ解除ス

三十年十二月十四日發令(第二復員省)

第二復員官 松田 勇藏(ク) 三五三

補吳地方復員局艦船運航部附

三十年十二月十五日發令(第一復員省)

大阪地方復員局 石井 晃(大) 四〇

補大阪地方復員局掃海部附

第二復員官 河野 俊通(大) 四七

補横須賀地方復員局出仕

補第二十六號海防艦乘組

第二復員官 寺嶋 健次(ヨ) 八三四

補大阪掃海支部附

兼補横須賀地方復員局經理部部員

三十年十二月十六日發令(第二復員省)

海軍少尉 鈴木 恒雄(ヨ) 三五〇

右充員召集ヲ命ス

補舞鶴地方復員局管業部部員

三十年十二月十七日發令(第二復員省)

海軍少佐 中野 榮八(ヨ) 三五三

右充員召集ヲ解除ス

補早瀬丸掃海艇長

海軍少佐 榎垣 二郎(大) 三五七

三十年十二月十八日發令(第二復員省)

第二復員官 鈴木 正一(大) 三五九

補横須賀地方復員局管業部部員

補吳地方復員局出仕(手塚正 補給部附)

臨時秋驅逐艦長被仰付置

補高砂丸乘組

補佐世保地方復員局出仕(上) 杉山 盛雄(シ) 三五四

補佐世保地方復員局艦船運航部附

補佐世保地方復員局出仕(上) 陸地連絡所

補佐世保地方復員局經理部部員

補佐世保地方復員局出仕 兼補品部部員

豫備役編入取消

左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ

九月一日附

第一九二三號 一九七〇頁二段

海軍技術中尉 待野 和彦(大) 二

九月二十五日附

第二復員省辭令公報 甲 第四三號

四九

| | | | | | | | |
|--|--|---|--|---|---|--|--|
| <p>第一九四〇號 二〇七一頁 四段 海軍技術大尉 荒卷 誠吾(五五〇)</p> | <p>〇取消 第一三號六〇頁二段海軍大尉芦田收ノ辭令並訓令及海軍大尉岡田一美ノ辭令ハ執毛取消</p> | <p>〇訂正 第八號三七頁一段磯部太郎ノ辭令ヲ「補第二復員大臣官房連絡部部長」ニ訂正</p> | <p>〇昭和十九年八月四日 任海軍中尉 成行 剛(五五三)</p> | <p>〇昭和十九年十月二十五日 任海軍中尉 江本 義一(六三九)</p> | <p>〇昭和十九年十月二十七日 任海軍大尉 橋本 邦一(五八六)</p> | <p>〇昭和二十年四月十一日 任海軍少佐 鈴木 文夫(四四三)</p> | <p>〇昭和二十年五月五日 任海軍少佐 志々目宜正(五三三)</p> |
| <p>〇昭和二十年十一月五日 任海軍少佐 新井田康平(五〇六)</p> | <p>豫備役被仰付 海軍中佐 山口 寅雄(三四七) 海軍少佐 阿部 了夫(七七四)</p> | <p>二十年十一月二十九日發令(海軍省) 豫備役被仰付 海軍中佐 山口 寅雄(三四七) 海軍少佐 阿部 了夫(七七四)</p> | <p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 補吳地方復員局出仕(艦船運航部) 第二復員官 沖田 泰彦(六七五)</p> | <p>二十年十二月十五日發令(第二復員省) 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 佐治 定(五三三) 長谷川 敏(二二三) 山口 勝士(四四三) 龍輝(四四四)</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 補須賀地方復員局出仕 第二復員官 吉田 政稔(五八七)</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 補須賀地方復員局出仕 第二復員官 上田 泰彦(五五)</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 補須賀地方復員局出仕 第二復員官 上田 泰彦(五五)</p> |
| <p>〇昭和二十年十一月五日 任海軍少佐 志々目宜正(五三三)</p> | <p>豫備役被仰付 海軍中佐 山口 寅雄(三四七) 海軍少佐 阿部 了夫(七七四)</p> | <p>二十年十一月二十九日發令(海軍省) 豫備役被仰付 海軍中佐 山口 寅雄(三四七) 海軍少佐 阿部 了夫(七七四)</p> | <p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 補吳地方復員局出仕(艦船運航部) 第二復員官 沖田 泰彦(六七五)</p> | <p>二十年十二月十五日發令(第二復員省) 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 佐治 定(五三三) 長谷川 敏(二二三) 山口 勝士(四四三) 龍輝(四四四)</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 補須賀地方復員局出仕 第二復員官 吉田 政稔(五八七)</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 補須賀地方復員局出仕 第二復員官 上田 泰彦(五五)</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 補須賀地方復員局出仕 第二復員官 上田 泰彦(五五)</p> |

| | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|---|---|--|--|--|---------------------------------------|--|--|-------------------------------------|---------------|
| <p>補吳地方復員局出仕 第二復員官 瀨島吉太郎 同 溝江仁之助</p> | <p>補橫須賀地方復員局出仕 同 高味 幸生(八五〇)</p> | <p>補輸第百三十七號乘組 海軍大佐 田中和四郎(三三六) 海軍中佐 吉田 毅(三三六)</p> | <p>同 新谷 里美(三五六) 海軍少佐 水野 文男(三三三)</p> | <p>同 森田 康(三〇三) 同 福田 正男(三三六)</p> | <p>同 海軍少尉 岡田 幸光(三五三)</p> | <p>右充員召集ヲ解除ス 二復員官 嶋田 末治(ヨ一七〇)</p> | <p>補佐世保地方復員局出仕 第二復員官 西川 之久(ヨ一八四)</p> | <p>補早鞆丸乘組 與地方復員局出仕 福原 文雄(少 八)</p> | <p>補第二復員省出仕 下關海軍部 附屬二復員官 渡邊 幸生(ク三五七)</p> | <p>補佐世保地方復員局艦船運航部附 海軍軍醫大尉 奥瀬 泰生(二〇〇)</p> | <p>豫備役被仰付 海軍技術大尉 伊藤 健二(三六六)</p> | <p>豫備役被仰付</p> |
| <p>與地方復員局法務部長 以下(兼務) 第二復員官 與地方復員局法務部員 (兼務) 第二復員官 與地方復員局法務部員 (兼務) 第二復員官 所法務官 第二復員官</p> <p>同 同 同 同</p> <p>兼補吳地方復員局出仕</p> | <p>鈴木 正二(八二二) 太田眞佐夫(ク三三) 徳富 菊生(ク三三)</p> | <p>酒井 雄介(ク三三) 中島 卓兒(ク三三)</p> | <p>○進級取消 左記進級ハ孰モ取消サレタリ</p> | <p>記 十九年八月四日附 任海軍大尉 海軍中尉 成行 剛</p> | <p>十九年十月二十五日附 任海軍大尉 海軍中尉 江本 義一</p> | <p>十九年十月二十七日附 任海軍少佐 海軍大尉 橋本 邦一</p> | <p>十九年九月十五日附 任海軍中尉 海軍少尉 成行 剛</p> | <p>十九年十二月一日附 任海軍中尉 海軍少尉 江本 義一</p> | <p>任海軍大尉 海軍中尉 橋本 邦一</p> | <p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p> | | |
| <p>記 二十年十月三十日附 第一九八四號三二九四頁二段 海軍大尉 小山 健一(五〇三)</p> | <p>○取消 第一九五五號二一四六頁一段海軍中尉 野忠雄ノ、第一九九一號二二六四頁二段 海軍少尉十川正典ノ、同二三六四頁三段 海軍大尉小野信平ノ、第六號二七頁二段 海軍少佐外山三郎ノ辭令ハ孰モ取消</p> | <p>○正誤 第一三號五五頁一段一四行目「内藤 惇」ハ「内藤 淳」ノ誤</p> | | | | | | | | | | |

第二復員省辭令公報 甲 第四三號

昭和二十一年一月二十五日(金)

第二復員大臣官房

二十年九月十五日發令(海軍省)

海軍大尉 齊藤 喜(三三三三)
 富田 正止(三三三三)
 新庄 直常(四九九)
 美摩 直樹(四九九)
 橋口 又造(四九九)
 森川 久男(四九九)
 岩井 澁三(四九九)
 石岡 敏靖(四九九)
 吉川 馨(四九九)
 廣瀬 武夫(四九九)
 水田 和夫(四九九)
 寺村 純郎(四九九)
 手島 又男(五二五)
 矢島 源嘉(五二五)
 前田 多樹(五二五)
 小野 蘭(五二五)
 上柳 勇(五二五)
 遠山 三郎(五二五)
 三神 武雄(五二五)
 桑原 茂樹(五二五)
 青井 完吉(五二五)

岸本 一郎(五七七)
 大谷 友之(五七七)
 大坪 久幸(五七七)
 中村 正人(五七七)
 高橋 猛典(五七七)
 塚田 浩(五七七)
 門松 安彦(五七七)
 清水 淳(五七七)
 金子 成(五七七)
 宮地 榮一(五七七)
 佐藤 宏(五七七)
 長村 正次郎(五七七)
 森 茂久(五七七)

大山 裕正(五九九)
 岡本 時夫(五九九)
 水谷 俊夫(五九九)
 加藤 孝二(五九九)
 土岐 宗男(五九九)
 市瀬 文人(五九九)
 伊達 利夫(五九九)
 猿田 松男(五九九)
 加藤 壽治(五九九)
 岡澤 宏(五九九)
 奥津 汀(五九九)
 中谷 勝通(五九九)
 豫備役被仰付

宮島 巖(四九九)
 内海 源吉(四九九)
 篠倉 治(四九九)
 新井 貫一(四九九)
 吉澤 利雄(四九九)
 川畑 榮一(四九九)
 近藤 榮一(四九九)
 星子 富士人(四九九)
 田村 倉山(四九九)
 天野 敏(四九九)
 天野 敏(四九九)
 森岡 寬(四九九)
 山崎 雄藏(四九九)
 坂東 宗雄(四九九)
 坂東 宗雄(四九九)
 片木 圭二(四九九)
 光本 卓雄(四九九)
 德川 忠水(四九九)
 二宮 武(四九九)
 連水 經康(四九九)
 市村 吾郎(四九九)
 鹿村 和則(四九九)
 渡邊 康平(四九九)

富松 唯利(五三三)
 植松 真衛(五三三)
 松村 正二(五三三)
 山崎 仁郎(五三三)
 笹尾 惣太郎(五三三)
 山田 良市(五三三)
 有川 厚(五三三)
 渡邊 幸男(五三三)
 佐久間 正喜(五三三)
 大津 瑞穂(五三三)
 大村 哲哉(五三三)
 富尾 治郎(五三三)
 向井 壽三郎(五三三)
 白根 行男(五三三)
 中田 隆保(五三三)
 鏡 政二(五三三)
 松島 修(五三三)
 高松 道雄(五三三)
 宮原 健兒(五三三)
 豫備役被仰付

第二復員省辭令公報 甲 第四三號

五三

| | | | | | |
|--|--|---|--|--|--|
| 海軍大尉 渡邊 正一(三三三) 高木 善吉(三三三) 中村 亨三(三三三) 入野 光夫(三三三) 井上 龍昇(三三三) 高橋 眞吾(三三三) 木下 五郎(三三三) 田島 一夫(三三三) 影浦 定俊(三三三) 眞閑 敏明(三三三) 三好 芳明(三三三) 橋本 功四(三三三) 進藤 勤四(三三三) 藤井 浩四(三三三) 唐戸 義夫(三三三) 武部 毅學(三三三) 眞嶋 四郎(三三三) 江口 進四(三三三) 町野 睦彦(三三三) 肥田 開四(三三三) 西尾 漸四(三三三) 齋佐 裕五(三三三) 齋藤 高房(三三三) 荒井 正人(三三三) 山崎 清文(三三三) 中井 末一(三三三) 谷口 好輝(三三三) | 海軍少佐 山口 光成(三三三) 石隈 辰彦(三三三) 川原 利壽(三三三) 木村 寛(三三三) 谷川 清澄(三三三) 青木 厚一(三三三) 妹尾 智司(三三三) 溝口 知夫(三三三) 高田 輝男(三三三) 平山 輝男(三三三) 河邊忠四郎(三三三) 石井信太郎(三三三) 石森 重郎(三三三) 石城 中平(三三三) 小坂 中平(三三三) 三輪勇之進(三三三) 野田 宏(三三三) 石井 四二(三三三) 中村 乾一(三三三) 德納 浩(三三三) 名越 有幸(三三三) 外山 三郎(三三三) 宇都 豊(三三三) 山田 泰雄(三三三) | 大熊 直樹(三三三) 豫備役被仰付 三宅 辰夫(三三三) 駒崎 芳治(三三三) 上野 忠弘(三三三) 雨宮 康興(三三三) 海軍大尉 松下 浩(三三三) 櫻井 忠成(三三三) 最上 暢雄(三三三) 山崎 俊夫(三三三) 今井 賢二(三三三) 星出 隆臣(三三三) 石原 孝徳(三三三) 吉村 五郎(三三三) 田中 健一(三三三) 今井 梅一(三三三) 今西 三郎(三三三) 有留 喜郎(三三三) 石神 昌威(三三三) 菊池 政秋(三三三) 二間瀬國郎(三三三) 山本 康久(三三三) 阿曾沼廣郷(三三三) 野尻 雅一(三三三) 荒木 一雄(三三三) | 田上 俊三(三三三) 市來 俊男(三三三) 新宮 忠次(三三三) 松下 寛(三三三) 關根 修(三三三) 今泉 理(三三三) 松尾 敬次(三三三) 川上 大一(三三三) 飯島 修(三三三) 時岡 隆美(三三三) 中島 純一(三三三) 坂本 道二(三三三) 廣田 秀三(三三三) 小山 博夫(三三三) 國嶋 清短(三三三) 柴田 博(三三三) 若松武次郎(三三三) 館山 武裕(三三三) 関 達夫(三三三) 金垣 茂(三三三) 佐藤 等(三三三) 宇野 一郎(三三三) 森 健二(三三三) 肥後 盛壽(三三三) 菊地 義一(三三三) 石下 信敏(三三三) 門 義視(三三三) 八卷 梯次(三三三) | 柴田 正(三三三) 河原崎 勇(三三三) 磯邊 秀雄(三三三) 國弘 信治(三三三) 小野 信平(三三三) 丹羽 正行(三三三) 保坂 博(三三三) 川中 嘉文(三三三) 矢野 任(三三三) 川畑 幹榮(三三三) 向谷 光弘(三三三) 田中 俊雄(三三三) 近藤 矩雄(三三三) 石原 保(三三三) 中井 茂喜(三三三) 前畑 安幸(三三三) 辰野 吉久(三三三) 宮田 敬助(三三三) 門脇 尙一(三三三) 金澤 繁雄(三三三) 平野 晃(三三三) 紀 芳郎(三三三) 岡北 明正(三三三) 関谷 丈雄(三三三) 木内 哲朗(三三三) 吉澤 千明(三三三) | 磯部 利彦(三三三) 岡川 安廣(三三三) 宇野 馨(三三三) 伊藤 年典(三三三) 村山 芳文(三三三) 大西喜美夫(三三三) 宇都宮道泰(三三三) 竹崎 俊(三三三) 松元 榮任(三三三) 可兒 祥男(三三三) 浦田 西男(三三三) 内山 眞人(三三三) 石野 自彊(三三三) 神保 正春(三三三) 太田 魏(三三三) 筆前 亨(三三三) 竹内 芳夫(三三三) 西田 士郎(三三三) 大野 宇平(三三三) 和田 恒次(三三三) 大堀 正(三三三) 滿野 功(三三三) 田中 千秋(三三三) 杉原 光(三三三) 竹内 道雄(三三三) 川本 昇(三三三) 佐藤 早苗(三三三) |
|--|--|---|--|--|--|

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 山本太郎(四三三) | 米丸七郎治(四三三) | 松田 義雄(四三三) | 江本 義男(四三三) | 齋藤園二朗(四三三) | 三浦 節(四三三) | 武田 光雄(四三三) | 菅野喜一郎(四三三) | 正村 賢一(四三三) | 庄司 蒙夫(四三三) | 藤井 治美(四三三) | 福留 徹(四三三) | 片山 伍(四三三) | 淺村 敦(四三三) | 佐藤 嘉三(四三三) | 杉岡 新平(四三三) | 菱谷 清(四三三) | 大森 正人(四三三) | 星野 友慶(四三三) | 蒲田 久男(四三三) | 木村 八郎(四三三) | 齋藤 幸雄(四三三) | 白石 東平(四三三) | 中村 俊彦(四三三) | 小川 治夫(四三三) | 松村平四郎(四三三) | 真山 孝也(四三三) | 根本 俊吉(四三三) |
| 名和 友哉(四三三) | 長友 安邦(四三三) | 古瀬 太郎(四三三) | 隱澤 兵三(四三三) | 武藤 敏雄(四三三) | 猿波 正義(四三三) | 井上 健二(四三三) | 木村 功(四三三) | 小澤 孝基(四三三) | 星島基生男(四三三) | 兼榮 光壽(四三三) | 川本 正雄(四三三) | 山崎 照隆(四三三) | 久家 三夫(四三三) | 松岡 秀次(四三三) | 富士川賢次(四三三) | 新田 勇造(四三三) | 古本 信雄(四三三) | 小尾 武敏(四三三) | 近江 誠(四三三) | 姫野 修(四三三) | 遠矢 其夫(四三三) | 野村 實(四三三) | 常廣 榮一(四三三) | 大賀 良平(四三三) | 松本 兵吾(四三三) | 篠見 千春(四三三) | |
| 寺部甲子男(四三三) | 湯淺 明夫(四三三) | 梶崎 節夫(四三三) | 佐野 好男(四三三) | 青木 滋(四三三) | 川添 透(四三三) | 服部 正範(四三三) | 小須田佐太郎(四三三) | 佐藤 良一(四三三) | 大友 有(四三三) | 山垣純一郎(四三三) | 伊津野省三(四三三) | 西垣 英夫(四三三) | 芦田 收(四三三) | 久良知 滋(四三三) | 本中 貞夫(四三三) | 岩越 村雄(四三三) | 佐藤 清夫(四三三) | 萩原 和雄(四三三) | 戸倉 與一(四三三) | 堀端 徹夫(四三三) | 若松 三郎(四三三) | 百瀬 元博(四三三) | 神山 政之(四三三) | 森山 陽一(四三三) | 四島 和夫(四三三) | 関田 一美(四三三) | 清水 正巳(四三三) |
| 三谷與司夫(四三三) | 東 俊男(四三三) | 井上 誠一(四三三) | 柴 正文(四三三) | 柴 次郎(四三三) | 北島 克巳(四三三) | 奥田 俊郎(四三三) | 金丸 光(四三三) | 武田 文雄(四三三) | 篠原 範平(四三三) | 木金 葆夫(四三三) | 八十島至三(四三三) | 落山 義幹(四三三) | 久保 猛(四三三) | 中村 守二(四三三) | 谷 光司(四三三) | 橋本 二郎(四三三) | 芹野 富雄(四三三) | 仁平 輝雄(四三三) | 花田 賢司(四三三) | 上村 進(四三三) | 立山 喬(四三三) | 伊藤 茂(四三三) | 中島 典次(四三三) | 石本 崇(四三三) | 森谷 尚幸(四三三) | 柳村 寛三(四三三) | |
| 清水 郁男(四三三) | 篠原 健次(四三三) | 前田 孝正(四三三) | 菊池 貞彦(四三三) | 黒田万左留(四三三) | 田代 一期(四三三) | 和川 修(四三三) | 山口 康生(四三三) | 高橋 忠男(四三三) | 神田 英夫(四三三) | 高須賀一男(四三三) | 設樂 一郎(四三三) | 平尾 義裕(四三三) | 堀江 一朗(四三三) | 森山 祐三(四三三) | 古本 清(四三三) | 關根 幸(四三三) | 大城 實(四三三) | 浅子 美津(四三三) | 渡邊豊太郎(四三三) | 松浦 光利(四三三) | 吉野 信幸(四三三) | 許斐 信(四三三) | 角野 久夫(四三三) | 柏倉 領三(四三三) | 中島 晋(四三三) | 諸橋 清隆(四三三) | 橋本 巖(四三三) |
| 細谷 孝至(四三三) | 小山 健一(四三三) | 鈴木 静男(四三三) | 小倉 賢一(四三三) | 清水 清(四三三) | 川島 胖(四三三) | 樋口 直(四三三) | 佐藤 静(四三三) | 伊藤 孝一(四三三) | 藤井 伸之(四三三) | 清水 尚(四三三) | 上野 三郎(四三三) | 松川 清(四三三) | 星野 秋(四三三) | 園本 鎮雄(四三三) | 名村 英俊(四三三) | 卷 石藏(四三三) | 山根真樹生(四三三) | 來島 照彦(四三三) | 池田 武邦(四三三) | 鈴木 脩(四三三) | 太刀川 正(四三三) | 左近允 敏(四三三) | 間中 十二(四三三) | 鈴木 彌(四三三) | 渡邊 望(四三三) | 足立 之義(四三三) | 矢田 次夫(四三三) |

第二復員省辭令公報 甲 第四三號

五五

| | | |
|-------------|-------------|------------|
| 堀 劍三郎(五五〇三) | 石井 晃(五八四三) | 足立 喜次(五〇九) |
| 國生 健(五六一四) | 岩本 修(五八四三) | 本山 和男(五〇四) |
| 竹内 孝(五六一四) | 椎原 國康(五八四三) | 齋藤 五郎(五〇九) |
| 樋口 幹(五六一四) | 山元 養(五六一三) | 新田吉太郎(五〇七) |
| 比澤 勝(五六一四) | 藤田 直司(五八五七) | 伊集院正年(五〇四) |
| 藤木 勳(五六一四) | 諸橋 久信(五八七〇) | 右津 滋(五〇四) |
| 川嶋 清(五六一四) | 磯山 醇美(五八七〇) | 山下 誠(五〇四) |
| 山内 一郎(五六一四) | 四山 興作(五八六三) | 中村 元一(五〇五) |
| 後藤 俊夫(五六一四) | 副島 美市(五八六四) | 三好 文彦(五〇五) |
| 横田 敏之(五六一三) | 畑 種治郎(五八六六) | 木庭 啓次(五〇三) |
| 古川 穎一(五六一三) | 宮田 實(五八六九) | 松元 金一(五〇三) |
| 石津 壽(五六一三) | 折橋 隆(五八七〇) | 都竹 卓郎(五〇三) |
| 定塚 脩(五六一三) | 三原 卓士(五八七〇) | 富士川正彦(五〇三) |
| 大岡要四郎(五六一三) | 今井 政司(五九七〇) | 杉田 政一(五〇三) |
| 八淵 龍二(五六一三) | 菅井 超(五九七〇) | 志満 巖(五〇三) |
| 畠山 宗次(五六一三) | 鈴木 哲郎(五九七〇) | 豫備役被仰付 |
| 那 重夫(五六一三) | 山田 良(五九七〇) | 右充員召集ヲ命ス |
| 桂 理平(五六一三) | 松下 太郎(五九七〇) | |
| 鬼山 隆三(五六一三) | 後藤英一郎(五九七〇) | |
| 春日 仁(五六一三) | 中垣 義幸(五九七〇) | |
| 泉 五郎(五六一三) | 十時 正敏(五九七〇) | |
| 伊藤 正敬(五六一三) | 小西 愛明(五九七〇) | |
| 山田 積(五六一三) | 出口 勝己(五九七〇) | |
| 星 篤 郎(五六一三) | 柏 清一郎(五九七〇) | |
| 久武 博(五六一三) | 野村 治男(五九七〇) | |
| 田中 宏謨(五六一三) | 石川 正(五九七〇) | |
| 小林 勝(五六一三) | 藤井 武弘(五九七〇) | |
| 戸泉 弘(五六一三) | 三宅 收一(五九七〇) | |

第二復員省辭令公報 甲 第四四號

昭和二十一年一月二十六日(土)
第二復員大臣官房

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|---|---|---|--|--|--|---|--|---|
| <p>二十年九月十五日發令(海軍省) 海軍少尉 小澤 明夫(七五三) 豫備役被仰付</p> | <p>二十年十一月二日發令(海軍省) 海軍大佐 大西 茂昭(六六五) 豫備役被仰付</p> | <p>二十年十一月二十五日發令(海軍省) 海軍軍醫大尉 花栗 駿郎(六五七) 豫備役被仰付</p> | <p>二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍技術大尉 荒卷 誠吾(三五四) 海軍技術中尉 待野 和彦(四二二) 豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス</p> | <p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 第二復員官 陣場 寛(六五九三) 補吳地方復員局出仕(大竹上陸地連絡所) 同 高橋 廣夫(ヨ、九五五三) 補大阪地方復員局需品部附</p> | <p>同 大森 敏夫(ヨ、三五六七) 補大阪地方復員局出仕 同 荒卷 誠吾(三五四) 同 待野 和彦(四二二) 補佐世保地方復員局營業部附</p> | <p>二十年十二月八日發令(第二復員省) 補光濟乘組 同 木下 勝(五六五) 同 勝(五六五)</p> | <p>二十年十二月十日發令(第二復員省) 補大湊地方復員局出仕 同 森 泰隆(ヨ、二三四) 同 井上 守(三五〇) 同 梶 幹長(七七七) 右充員召集ヲ解除ス</p> | <p>海軍軍醫大尉 今成 準次(三五九) 同 松下 兼久(三三六) 海軍齒科醫大尉 岡 巖(六) 豫備役被仰付</p> | <p>二十年十二月十五日發令(第二復員省) 補高砂丸主計長兼分隊長 第二復員官 三井 一郎(ク、九七九)</p> | <p>海軍主計少佐 小林 誠一(七三三) 豫備役被仰付 海軍少佐 田口 央(召) 右充員召集ヲ解除ス</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 補第二復員大臣官房連絡部部員 同 豊田 隼雄(三三七) 第二復員官 多久和時夫(三三三) 補橫須賀地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> | <p>同 三澤 千一(三三八) 補吳地方復員局需品部部員 同 村田 秀男(三五〇) 海軍軍醫中尉 村田 秀男(三五〇) 海軍軍醫少尉 福田 昆(三五〇) 豫備役被仰付</p> | <p>補鹿島主計長兼分隊長 同 加藤 健作(シ、二六〇) 補吳地方復員局需品部部員 同 青木 忠夫(ク、二六五) 補吳地方復員局需品部部員 同 三井 一郎(ク、九七九)</p> | <p>補高砂丸主計長兼分隊長 第二復員官 三井 一郎(ク、九七九)</p> |
|---|---|---|---|--|---|---|---|---|--|--|--|---|--|---|

第二復員省辭令公報 甲 第四四號

五七

第二復員省聯合公報 甲 第四四號

| | | | |
|---|--|---|--|
| <p>補吳地方復員局經理部部員 家門 永三(〇三三)</p> <p>第三復員官 和田 力(〇三六)</p> <p>補佐世保地方復員局出仕 英三(〇三六)</p> <p>補七尾掃海支隊主計兼分隊長 川合 晉(〇三六)</p> <p>補大湊地方復員局營業部附 鈴木 剛(〇三七)</p> <p>補大湊地方復員局掃海部附兼大湊掃海支 隊主計兼分隊長 白石 弘(〇三七)</p> <p>補大湊地方復員局出仕 北川 敏(〇三六)</p> <p>補橫須賀地方復員局出仕 齋藤 守男(〇三六)</p> <p>補奄美乘組 阿部 文彌(〇三六)</p> <p>補橫須賀地方復員局需品部附 大和田 勉(〇三六)</p> <p>補橫須賀地方復員局需品部部員</p> | <p>補舞鶴地方復員局總務部附 前田 正弘(〇三六)</p> <p>第二復員官 藤田 福三(〇三六)</p> <p>補大湊地方復員局需品部附 石川 忠夫(〇三七)</p> <p>海軍主計大尉 倉員 榮樹(〇三四)</p> <p>海軍技術中尉 中村 進(〇三三)</p> <p>海軍技術大尉 高山 勲三(〇三三)</p> <p>甲佐 泰彦(〇三三)</p> <p>小池 基生(〇三三)</p> <p>柴田甚一郎(〇三三)</p> <p>南部 三郎(〇三三)</p> <p>吉丸 森市(〇三三)</p> <p>浦川 一郎(〇三三)</p> <p>山家 義雄(〇三三)</p> <p>岩本 吉辰(〇三三)</p> <p>八度雄一郎(〇三三)</p> <p>海軍技術中尉 勝連 盛康(〇三三)</p> <p>浦 弘道(〇三三)</p> <p>同 鈴木 實(〇三三)</p> <p>海軍技術少尉 小野 主善(〇三三)</p> <p>海軍技術少佐 吉丸 勝吉(〇三三)</p> <p>海軍技術中尉 原 亥一(〇三三)</p> <p>豫備役被仰付</p> | <p>補第二復員省出仕 高橋仁四郎(〇三五)</p> <p>總務局ニ於テ服務スヘシ 猿渡 正之(〇三五)</p> <p>補佐世保地方復員局出仕(門司上陸地連 絡所) 松本 正平(〇三六)</p> <p>補七尾掃海支隊長 平山 敏夫(〇三六)</p> <p>補三宅艦長兼吳地方復員局艦船運航部部 員 川越重比古(〇三七)</p> <p>補第二復員省出仕 岩本 留治(〇三七)</p> <p>總務局長ノ命ヲ承ケテ服務スヘシ 矢内 貞夫(〇三七)</p> <p>同 吉田 儀一(〇三七)</p> <p>補橫須賀地方復員局艦船運航部附 神内 悖之(〇三七)</p> <p>補吳地方復員局艦船運航部附 海軍技術中尉 竹田 將一(〇三七)</p> <p>豫備役被仰付</p> | <p>二十年十二月二十二日發令(第二復員省)</p> <p>二十年十二月二十五日發令(第二復員省)</p> <p>補海第四百四號乘組 戶泉 弘(〇三五)</p> |
|---|--|---|--|

五八

| | | | | | |
|--|--|--|---|--|--|
| <p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ 記 九月一日附 第一九三三號一九七三頁五段 海軍技術少尉 竹下 尙男 五三三 九月十五日附 第一九九〇號三三五四頁二段 海軍中尉 老田 保次 八四 第一九九五號三三九四頁同 同 橋本 文夫 五三三 同 三段 同 鈴木 昌康 五三三</p> | <p>○取消 第一九六〇號二二五七頁二段海軍少佐濱 本涉ノ、第一九七九號三三五五頁二段海 軍大尉三原道夫ノ、第一五號六四頁三段 海軍大尉新宮忠次ヲ附令ハ孰モ取消 ○正誤 第一六號七〇頁一段深川總兵衛ノ次ニ田 中和郎(三三三)ヲ脱ス ○昭和十九年二月六日</p> | <p>海軍大尉 末武 圭介(ヨ、一六三) 任海軍少佐 ○昭和二十年二月十八日 海軍大尉 高谷 正(ヨ、四九) 任海軍少佐 ○昭和三十年七月三十日 海軍少尉 原田 精二(ヨ、三六八) 任海軍中尉 ○昭和二十年十一月十六日 海軍少佐 西部 貞三(ヨ、二二) 任海軍中佐 註 右進級ハ孰モ死歿者ナリ</p> | <p>十九年一月三十一日發令(海軍省) 海軍技師 高間 實 同 佐野 米作 賜十二級俸 註 右ハ孰モ死歿者ナリ 十九年八月十日發令(海軍省) 海軍技師 厚地 正治 賜十二級俸 註 右ハ死歿者ナリ 二十年三月十七日發令(海軍省) 海軍技師 依木 木陽八 賜十一級俸</p> | <p>同 押見 正視 同 笹野 一時 賜十二級俸 註 右ハ孰モ死歿者ナリ 二十年九月十五日發令(海軍省) 海軍大尉 本橋 武男(ヨ、一四四) 右充員召集ヲ解除ス 二十年十月二十三日發令(海軍省) 海軍少尉 重本 正巳(ヨ、三) 補第七十六號海防艦乗組 二十年十月二十九日發令(海軍省) 海軍技師 川原 武 賜七級俸 補佐世保海軍施設部附</p> | <p>二十年十月三十日發令(海軍省) 海軍技師 新川 浩 賜五級俸 同 吉田 文文 賜七級俸 二十年十一月十五日發令(海軍省) 海軍少佐 武内 銜吉(ヨ、六三) 海軍大尉 野口 禮治(ヨ、四) 右充員召集ヲ解除ス</p> |
|--|--|--|---|--|--|

第三復員省令公報 甲 第四四號

五九

第三復員省辭令公報 甲 第四四號

| | | | |
|--|---|--|--|
| <p>二十年十一月二十五日發令(海軍省) 海軍少佐 吉田 駒雄(日。三三六) 右充員召集ヲ解除ス</p> | <p>二十年十一月二十九日發令(海軍省) 海軍理事官 遠藤長次郎 賜三級俸 海軍省軍務局附ヲ命ス 同 岩井與三郎 賜五級俸 海軍省軍務局附ヲ命ス 同 中島 弘</p> | <p>賜六級俸 佐世保海軍施設部附ヲ命ス 同 長橋 新一 賜六級俸 横須賀鎮守府勤務ヲ命ス</p> | <p>二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍書記 長岡 徳治 賜二級俸 海軍理事官 渡邊 延治 賜三級俸 海軍技師 小中 幸藏 同 菟田 豊八 賜五級俸</p> |
| <p>賜六級俸 同 新倉佳之輔 同 海軍教授 前田 忠夫 同 田窪 敏雄</p> | <p>賜七級俸 同 山崎 道徳 同 安田 元 同 海軍技師 加藤 周幸 同 伊東 正夫 同 芦刈 武男 賜八級俸 同 松岡 武雄</p> | <p>二十年十二月十五日發令(第二復員省) 海軍大尉 千總 守(日。三三三) 右充員召集ヲ命ス 海軍技師 里内 晋 賜一級俸 同 岡村良太郎 賜三級俸 同 西村捷比古 賜五級俸 同 船橋 政雄 賜六級俸</p> | |
| <p>賜七級俸 同 田中 英雄 同 上原 平二</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍中佐 北 彌三郎(日。三三三) 海軍少佐 以倉 菊次(日。三三三) 海軍大尉 天野 勝作(日。三六四) 右充員召集ヲ解除ス</p> | <p>補空津丸乘組 海軍省六號乘組 岡田 享(日。三六六) 補横須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 佐世保海軍施設部 原 光(日。三六四) 補海第二百十七號乘組兼海第七十七號乘組 海軍少佐 坂元 正信(日。三六六) 同 麻田 悦郎(日。三六六) 同 山口 篤利(日。三六六) 右充員召集ヲ解除ス</p> | <p>二十年十二月二十二日發令(第二復員省) 海軍省地方復員局 村田 昌生(日。三六六) 補海第五十九號乘組 同 篠原 實(日。三六六) 補高榮丸乘組</p> |

六〇

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|---|--|---|--|
| <p>同 補職第九號乘組 松崎 龍夫(三〇九)</p> | <p>第二復員官 清寄 泰之(三〇四) 補佐世保地方復員局出仕(博多上陸地連絡所)</p> | <p>同 補橫須賀地方復員局出仕(浦賀上陸地連絡所) 大津 隆徳(三〇五)</p> | <p>大坂地方復員局 出仕第二復員官 北後 良男(三〇六)</p> | <p>同 補海第二十二號乘組 小谷 正勝(三〇七)</p> | <p>同 補吳地方復員局 河越 信明(三〇七)</p> | <p>同 補橫須賀地方復員局 山本 佳夫(三〇三)</p> | <p>同 補舞鶴地方復員局 垂水 順吉(三〇三)</p> | <p>同 補佐世保地方復員局 鈴木 彦人(三〇四)</p> | <p>同 補橫須賀地方復員局出仕 田原 修(三〇五)</p> |
| <p>第二復員官 奥村 友彌(三〇九) 補大阪地方復員局人事部部員</p> | <p>同 補吳地方復員局經理部附 田中 昌夫(三〇四)</p> | <p>同 補吳地方復員局出仕 松枝 美久(三〇四)</p> | <p>同 補筑紫丸艦長 上田 泰彦(三〇三)</p> | <p>同 補第二復員官出仕 山下 達喜(三〇二)</p> | <p>同 補舞鶴地方復員局掃海部部員 八島 春繁(三〇三)</p> | <p>同 補軍機關長兼分隊長 大庭 常吉(三〇四)</p> | <p>同 補海第三十六號乘組 木下 實吉(三〇三)</p> | <p>同 右充員召集ヲ解除ス 海軍少佐 姫野 清三(三〇三)</p> | <p>豫備役被仰付</p> |
| <p>同 補海第五十八號乘組 上野 三郎(三〇三)</p> | <p>同 補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 神保 茂長(三〇一)</p> | <p>同 補屋代乘組 鈴木 恒雄(三〇八)</p> | <p>同 補海第六十六號乘組 竹内 末久(三〇〇)</p> | <p>同 補佐世保地方復員局出仕(鹿兒島上陸地連絡所) 田代 彦熊(三〇九)</p> | <p>同 補高榮丸乘組 櫻井 達雄(三〇〇)</p> | <p>同 補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 和夫(三〇六)</p> | <p>同 右充員召集ヲ解除ス 海軍少尉 椎名 富男(三〇五)</p> | <p>○進級取消 左記進級ハ孰モ取消サレタリ 二十年九月五日附 海軍大尉 高谷 正</p> | <p>同 任海軍少佐 末武 圭介</p> |

第二復員官附令公報 甲 第四四號

○取消

第一九八五號三三〇二頁三段海軍少尉重
本正巳ノ辭令ハ取消

第二復員省辭令公報 甲 第四五號

昭和二十一年一月二十八日(月) 第二復員大臣 房 接

21.2.7

| | | | | |
|--|---|--|---|--|
| <p>○昭和二十年三月十日 海軍少尉 猪俣 俊次(一〇三三) 任海軍中尉 註 右進級ハ死歿者ナリ</p> | <p>十九年一月八日發令(海軍省) 海軍理事官 加藤勝太郎 住山 仁次 同</p> | <p>賜八級俸 右ハ死歿者ナリ 十九年七月二十四日發令(海軍省) 海軍理事官 千葉 一江</p> | <p>賜七級俸 右ハ死歿者ナリ 二十年四月一日發令(海軍省) 海軍理事官 飯田喜久次</p> | <p>二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍少尉 橋本幸二郎(五〇四) 舞鶴鎮守府附被仰付</p> |
| <p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 第二復員官 雨宮 康興(三三〇) 補吳地方復員局掃海部部員</p> | <p>二十年十二月五日發令(第二復員省) 海軍軍醫少佐 宇佐見嘉一(八五五) 豫備役被仰付</p> | <p>二十年十二月十五日發令(第二復員省) 第二復員官 岩下 登(一〇三三) 補大湊地方復員局營業部附</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 青山 松次(三三〇) 同 前田 多門(九二〇) 海軍軍醫少尉 水木 隆(四三〇) 海軍主計大尉 山本 直太(四九六) 同 八田 恆平(二五〇) 海軍主計中尉 茂木 直信(三六九) 豫備役被仰付</p> | <p>二十年十二月二十二日發令(第二復員省) 補吳地方復員局掃海部部員 雨宮 康興(三三〇) 兼補吳地方復員局總務部部員</p> |
| <p>海軍主計大尉 庄司 盛一(一〇三三) 豫備役被仰付 補橫須賀地方復員局出仕</p> | <p>二十年十二月二十四日發令(第二復員省) 海軍主計少佐 松村 正一(四〇六) 海軍主計大尉 庄司 盛一(一〇三三)</p> | <p>補海第五十八號艦長 同 岡田 安麿(四二三) 補海第五十一號艦長 同 武藤 敏雄(四〇六) 補德山掃海支部附 同 山本 勝知(四九六) 補際岐航海長兼分隊長 同 落山 義幹(三三〇)</p> | <p>補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 同 神田 英夫(三三〇) 補海第二十七號乘組 同 松元 金一(六〇六)</p> | <p>補海第二十七號乘組 同 松村 正一(四〇六) 海軍主計大尉 庄司 盛一(一〇三三)</p> |

第二復員省辭令公報 甲 第四五號

六三

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|--------------|------------------|--------------|---------------|-------------------|-------------------|--------------------|---------------------|--------------|--------------|--------------|--------------------|--------------------|---------------|------------------|---------------|--------------|-----------------|---------------|---------------|-----------------------|--------------|-------------------|------------------------|----------------|---|
| 海軍主計大尉 小野 關不(四三〇) | 同 井上 春海(四六三) | 同 今野 吉純(三九六) | 同 三浦 俊夫(三五七) | 同 志々目 義智(二九二) | 海軍主計中尉 横山 晴行(三〇八) | 豫備役被仰付 | 第二復員官 柏木 榮(三三三) | 補佐世保地方復員局出仕(上陸地運給所) | 同 伊庭 武男(三三七) | 補酒匂乘組 | 同 菊地 正興(三五五) | 補舞鶴地方復員局艦船運航部附 | 第二復員官 松村 正一(四〇六) | 同 横山 晴行(三〇八) | 補佐世保地方復員局出仕 | 同 小野 關不(四三〇) | 同 井上 春海(四六三) | 同 今野 吉純(三九六) | 同 三浦 俊夫(三五七) | 同 志々目 義智(二九二) | 補横須賀地方復員局出仕 | 同 | 二十年十二月二十五日發令第二復員省 | 大阪地方復員局總務課 窪 正男(三八六) | 兼補大阪地方復員局掃海部部長 | |
| 同 野田 宏(四八七) | 補札幌地方復員人事部部长 | 同 新宮 忠次(三二七) | 補海第六十二號艦長 | 同 高橋 忠男(三五〇) | 補海第五十八號乘組 | 第二復員官 木戸 岡文明(〇三五) | 補横須賀地方復員局出仕(艦船運航部) | 同 市川 慎吾(六五五) | 補海第五十八號乘組 | 同 永井 弘三(六五三) | 補海第九十七號乘組 | 同 橋本 幸二郎(六三三) | 補横須賀地方復員局出仕(艦船運航部) | 同 中村 秀三郎(三三三) | 補吳地方復員局出仕 | 同 肥田 慶二郎(三五五) | 補第二復員官出仕 | 大臣官房勤務部ニ於テ服務スヘシ | 補海第六十七號乘組 | 同 塩谷 清道(二六六) | 補樟乘組 | 同 神内 淳之(二七九) | 二十年十二月二十六日發令第二復員省 | 大阪地方復員局總務課 麻生 猪之助(三〇六) | 兼補大阪地方復員局掃海部部長 | |
| 補雪風乘組 | 同 照夫(二九三) | 第二復員官 中井 武夫(三三七) | 補海第二十七號乘組 | 同 村尾 順平(二六二) | 補海第九十二號乘組 | 免兼職 | 海軍技術少佐 肥後 盛史(六七) | 海軍技術大尉 澁谷 勝治(四四三) | 同 本間 尚雄(三五七) | 同 西本 教雄(五二七) | 同 山崎 富雄(四六九) | 海軍技術中尉 五十嵐 光男(三二六) | 同 梅本 末國(四〇六) | 豫備役被仰付 | 第二復員官 西本 教雄(五二七) | 同 山崎 富雄(四六九) | 補横須賀地方復員局出仕 | 同 板橋 康博(五〇四) | 補佐世保地方復員局管業部附 | 同 | 補佐世保地方復員局出仕(博多上陸地運給所) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

| | | | | | |
|--|--|--|---|---|---|
| <p>第二復員官 水野 徳雄(三〇三三)</p> <p>補舞鶴地方復員局艦船運航部部長</p> <p>同 横山 崇(二八六三)</p> <p>補舞鶴地方復員局出仕</p> <p>同 榊形 哲夫(八五九七)</p> <p>補對馬乗組</p> <p>同 神保 歳長(ヨキ一三三四)</p> <p>補宇久乗組</p> <p>同 海軍大尉 北畑 正(四七四四)</p> <p>同 海軍中尉 近藤謙二(三〇三〇)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p> | <p>〇取消</p> <p>第一九九五號(二四七頁)一段海軍少尉橋本幸二郎、第一九九五號(三九七頁)一段海軍少尉大谷宏雄ノ辭令ハ孰モ取消</p> <p>〇訂正</p> <p>第一九九〇號(三五三頁)一段中「陸右進」ハ孰モ死歿者ナリトアルハ海軍大尉關口哲男ノミニ付訂正ス</p> <p>二十年十月一日發令(海軍省)</p> <p>海軍大尉 齋園 良巳(五〇六三)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十月七日發令(海軍省)</p> | <p>豫備役被仰付</p> <p>海軍大尉 小畑 芳雄(四三六)</p> <p>同 谷川 洋次(三〇七)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十月十四日發令(海軍省)</p> <p>海軍大尉 宮原 重弘(四四〇六)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十一月二十一日發令(海軍省)</p> <p>海軍大尉 府川清藏(五五九)</p> <p>同 服部四郎治(三〇六)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十二月十日發令(第二復員省)</p> <p>第二復員官 藏田 脩(四八〇)</p> <p>補佐世保地方復員局人事部付</p> <p>同 吾妻 常雄(六二五)</p> <p>補第百二號掃海艇乗組</p> <p>二十年十二月十七日發令(第二復員省)</p> <p>第二復員官 及川 伸(五九〇)</p> <p>補第四十九號海防艦乗組</p> <p>二十年十二月十九日發令(第二復員省)</p> <p>第二復員官 工藤 紀良(九九四)</p> <p>補神津乗組</p> <p>同 井元美樹(三三二)</p> <p>補第二十三號掃海艇乗組</p> | <p>豫備役被仰付</p> <p>海軍大尉 酒井 輝治(三〇四〇)</p> <p>海軍中尉 池田 悦弘(三八三)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十二月二十三日發令(第二復員省)</p> <p>第二復員官 佐藤 宏(五三〇)</p> <p>補大湊掃海支部附</p> <p>二十年十二月二十三日發令(第二復員省)</p> <p>海軍技術大尉 大塚 邦一(三四〇)</p> <p>海軍技術中尉 吉岡 丹(三三〇)</p> <p>同 西尾 信雄(五〇六)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十二月二十五日發令(第二復員省)</p> <p>補初梅乗組</p> <p>同 佐藤 隆(三三六)</p> <p>補白埼乗組</p> <p>同 孝弘(三六五)</p> <p>補佐世保地方復員局出仕</p> <p>同 谷口 八郎(三三三)</p> <p>同 安藤鏝一郎(四四四)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十二月二十六日發令(第二復員省)</p> | <p>豫備役被仰付</p> <p>海軍大尉 谷口 八郎(三三三)</p> <p>同 安藤鏝一郎(四四四)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十二月二十六日發令(第二復員省)</p> | <p>豫備役被仰付</p> <p>海軍大尉 齋園 良巳(五〇六三)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十月七日發令(海軍省)</p> |
|--|--|--|---|---|---|

第二復員省辭令公報 甲 第四五號

第三復員省辭令公報 甲 第四五號

| | | | | | | | | | | | |
|---|-------------------------------------|--|--|--|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--|
| <p>豫備役被仰付 海軍軍醫少佐 土屋 弘吉(七三)</p> | <p>第二復員官 土屋 弘吉(七三)</p> | <p>補橫須賀地方復員局出仕 吉田 儀一(三九九)</p> | <p>補三宅乘組 海軍主計大尉 窪田 俊彦(九〇)</p> | <p>豫備役被仰付 田原 修(三〇)</p> | <p>補吳地方復員局出仕 窪田 俊彦(九〇)</p> | <p>二十年十二月二十七日發令第二復員省</p> | <p>補橫須賀地方復員局人事部浦和支部長 塚田 收(三三)</p> | <p>補橫須賀地方復員局人事部 眞木 成一(三五)</p> | <p>補佐世保地方復員局出仕 鹿嶋 正徳(三三)</p> | <p>補佐世保地方復員局出仕 西村 友晴(三〇)</p> | <p>補吳地方復員局出仕(下關上陸地連絡所) 桑原 哲郎(三九)</p> |
| <p>補橫須賀地方復員局出仕 河原崎 勇(三六)</p> | <p>補第二新興丸航海長兼分隊長 泉 五郎(五七)</p> | <p>補屋代乘組 山内 一郎(五九)</p> | <p>補倉橋乘組 中村 正信(二四)</p> | <p>補大湊地方復員局掃海部員兼大湊掃海支部軍醫長分隊長 岡本登良夫(一八)</p> | <p>補佐世保地方復員局總務部員 眞留 清治(三三)</p> | <p>補佐世保地方復員局出仕 脇水 利勝(三三)</p> | <p>豫備役被仰付 脇水 利勝(三三)</p> | <p>補第二復員官 脇水 利勝(三三)</p> | <p>經理局長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 橋本 敏秀(二八)</p> | <p>海軍技術大尉 橋本 敏秀(二八)</p> | <p>豫備役被仰付 橋本 敏秀(二八)</p> |
| <p>二十年十二月二十八日發令第三復員省 補初梅機關長兼分隊長 飯塚 三郎(三三)</p> | <p>右充員召集ヲ解除ス 海軍大尉 廣方 敬三(四三)</p> | <p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ 九月十五日附 第一九九五號二三九五頁二段 海軍中尉 永吉 晃三(三〇)</p> | <p>○取消 第一九九一號二三六五頁二段海軍少尉並河義孝ノ辭令ハ取消</p> | <p>○訂正 第一八號七五頁二段海軍主計大尉森保、同宗像殿ノ豫備役發令日附「十一月三十日」ハ「十一月二十九日」ニ訂正</p> | | | | | | | |

第二復員省辭令公報 甲 第四六號

昭和二十一年一月二十九日(火)

第二復員大臣官房

| | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|----------------------|
| 海軍技術大尉 菊地 一郎(九〇六) | 小倉 隆夫(二〇七) | 中島 政清(三三三) | 石田 武男(四四三) | 海軍法務大尉 伊藤 一二(四) |
| 原 德藏(九〇六) | 望月 正好(二〇九) | 桑島 忠(三三三) | 下國 武一(四四三) | 伊藤 廣藏(四三) |
| 三浦 文城(九〇六) | 牧 眞一(二二三) | 大沼 忠雄(三三三) | 井川 一雄(四四七) | 川上 喜景(四三) |
| 野村 正弘(九〇六) | 黒川 直弘(二二〇) | 氷井 正治(三三三) | 渡邊 正信(四四三) | 水上 喜景(四三) |
| 松重 秋良(九〇六) | 緒方 敏則(二二〇) | 鶴田 龍夫(三三三) | 徳廣 龍男(四四七) | 波邊善久夫(四三) |
| 山田 綱雄(九〇六) | 藤井 輝太郎(二二〇) | 仁瓶 廉三(三三三) | 富永 宏(四四三) | 小原 榮(四三) |
| 久野 昌夫(九〇六) | 遠藤 光衛(二二〇) | 森本 爲雄(三三三) | 政 武男(四四三) | 賜一級俸 |
| 本田 英昌(九〇六) | 沖元 學(二二〇) | 渡邊 修治(三三三) | 金成 忠雄(四四三) | 海軍技術大尉 中山 金久(三三三) |
| 宮田 武徳(九〇六) | 中須賀 正(二二〇) | 府瀬川 健藏(三三三) | 松谷 健一郎(四四三) | 齋藤 正郎(三三三) |
| 高野 透(九〇六) | 中村 嘉八郎(二二〇) | 陶浪 陸郎(三三三) | 松井 要一(四四三) | 田中 爲夫(三三三) |
| 藤本 免喜夫(九〇六) | 鹿間 信敏(二二〇) | 後藤 瑞夫(三三三) | 玉井 義男(四四三) | 馬場 武(三三三) |
| 齊藤 忠雄(九〇六) | 佐藤 靜(二二〇) | 大矢 健郎(三三三) | 河邊 清(四四三) | 小山 雄司(三三三) |
| 吉野 正(九〇六) | 稻垣 輝樹(二二〇) | 市川 泰(三三三) | 並川 一男(四四三) | 庄下 治夫(三三三) |
| 宮本 芳英(九〇六) | 佐藤 友行(二二〇) | 大塚 英二(三三三) | 吉田 宣澄(三三三) | 上利 嘉野(三三三) |
| 藤田 新一(九〇六) | 田中 鶴男(三三三) | 三島 庸生(三三三) | 仁木 敏久(三三三) | 土田 茂(三三三) |
| 辻 一 藏(九〇六) | 小澤 國治(三三三) | 上妻 常英(三三三) | 西澤 正泰(三三三) | 平 忠 美(三三三) |
| 小栗 武夫(九〇六) | 織田 圭一(三三三) | 谷岡 良雄(三三三) | 廣川 作太郎(三三三) | 宮田 壽(三三三) |
| 加藤 光雄(九〇六) | 小池 忠男(三三三) | 辰巳 清徳(三三三) | 鈴木 敏夫(三三三) | 長岡 莞爾(三三三) |
| 伊藤善次郎(九〇六) | 櫻谷 山吉(三三三) | 三島 明(三三三) | 松島 正浩(三三三) | 川西 幸治(三三三) |
| 官村 茂雄(九〇六) | 角田 博通(三三三) | 永田 民生(三三三) | 出水 義晃(三三三) | 古市 寛(三三三) |
| | 大津 敏泰(三三三) | 高山 萬三(三三三) | 井森 輝尚(三三三) | 武藤 一男(三三三) |
| | 恵木 正實(三三三) | 大木 武人(三三三) | 菊田 善康(三三三) | 河野 通倫(三三三) |
| | | 村上 新一(三三三) | 杉本 誠三(三三三) | 桃木 欣三(三三三) |

第二復員省辭令公報 甲 第四六號

六七

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|-----------------|-----------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|-----------|
| 豊田 頼雄(三三) | 井上 大佐(二七) | 尾藤 五郎(八三) | 桑原 三郎(八三) | 林 鋼太郎(八三) | 中山 光康(八三) | 小橋 祥一郎(八三) | 西村 正幸(八三) | 甲佐 泰彦(八三) | 岩崎 清治郎(八三) | 肥谷 嘉夫(八三) | 平賀 秀男(八三) | 久良 知章(八三) | 廣瀬 哲夫(八三) | 岡本 克巳(八三) | 服部 素善(八三) | 小林 茂彦(八三) | 松本 晴雄(八三) | 矢野 孝之(八三) | 相澤 七郎(八三) | 西木 清光(八三) | 福崎 達之(八三) | 廣瀬 富雄(八三) | 小池 基生(八三) | 山守 公輔(八三) | 酒井 忠三(八三) | 齋藤 勉五郎(八三) | 佐藤 晴耕(八三) | |
| 錦邊 一之(三三) | 吉田 四良(三三) | 君島 博次(三三) | 相川 一良(三三) | 平井 正一(三三) | 車條 隆一(三三) | 戸田 順之助(三三) | 馬場 豊彦(三三) | 中桐 敏宏(三三) | 豊田 茂雄(三三) | 馬場 三良(三三) | 細野 徳太郎(三三) | 別所 多喜次(三三) | 山田 政喜(三三) | 諫山 康三(三三) | 高橋 淳雄(三三) | 五十嵐 光男(三三) | 鈴木 久雄(三三) | 茂野 湘三(三三) | 中川 健三(三三) | 高橋 克男(三三) | 福崎 清三(三三) | 高岡 茂樹(三三) | 齋藤 周助(三三) | 大瀧 幸雄(三三) | 橋本 菊夫(三三) | 高畑 正良(三三) | 土川 光夫(三三) | |
| 緒方 正明(三三) | 桐生 英夫(三三) | 林 卓夫(三三) | 宮村 晴夫(三三) | 田中 廣夫(三三) | 川勝 四郎(三三) | 大地 羊三(三三) | 近江 秀男(三三) | 中谷 謙三(三三) | 升川 忠男(三三) | 前田 敏男(三三) | 鈴木 俊男(三三) | 中井 隆三(三三) | 西村 敏三(三三) | 嘉納 安樹(三三) | 佐用 泰司(三三) | 高橋 米男(三三) | 松本 直三(三三) | 本島 達三(三三) | 峯尾 泰人(三三) | 炭留 達朗(三三) | 阿部 俊三(三三) | 陳内 柳也(三三) | 和田 重信(三三) | 川崎 庄次(三三) | 渡邊 誠司(三三) | 伊藤 健三(三三) | | |
| 青木 英二(三三) | 高田 重政(三三) | 桐原 勇三(三三) | 久原 輝夫(三三) | 岡田 高治(三三) | 魚井 邦雄(三三) | 麻谷 順一郎(三三) | 山崎 人昇(三三) | 佐々木 成幸(三三) | 木野 健男(三三) | 森川 親雄(三三) | 山比 定勝(三三) | 眞下 實三(三三) | 佐溝 正三郎(三三) | 山形 繁之(三三) | 北川 善道(三三) | 彦坂 善治(三三) | 吉本 屋辨治(三三) | 高橋 正治(三三) | 大塚 邦一(三三) | 森脇 敏夫(三三) | 森脇 健治(三三) | 渡谷 勝治(三三) | 重松 正人(三三) | 野生 司義章(三三) | 師田 庄次(三三) | 岡本 康義(三三) | 出水 義也(三三) | |
| 遠藤 泰夫(三三) | 山平 昇(三三) | 別府 健次(三三) | 近藤 直彦(三三) | 吉村 卓爾(三三) | 堀口 文夫(三三) | 中田 留一(三三) | 山田 武雄(三三) | 赤木 秀夫(三三) | 藤野 將光(三三) | 岩崎 三男(三三) | 益田 眞三(三三) | 鶴岡 茂三(三三) | 阿内 眞之(三三) | 金内 忠雄(三三) | 谷本 榮三(三三) | 岡本 九一(三三) | 八木 淳三(三三) | 里見 七郎(三三) | 大瀧 藤夫(三三) | 松井 弘三(三三) | 新井 欣二(三三) | 下野 敦孝(三三) | 佐野 則夫(三三) | 松山 裕三(三三) | 宮本 勝敏(三三) | 沼田 太郎(三三) | 細田 民雄(三三) | |
| 三又 貞良(三三) | 河村 尚文(三三) | 柴田 正敏(三三) | 柴田 忠一(三三) | 鈴木 一弘(三三) | 柴田 謙一郎(三三) | 吉永 哲郎(三三) | 南 壽郎(三三) | 芳賀 榮三(三三) | 平岩 元徳(三三) | 大岡 政幸(三三) | 吉田 俊夫(三三) | 古川 春雄(三三) | 海軍 法務 大尉 敏男(三三) | 平野 敏男(三三) | 神井 正太郎(三三) | 河村 篤四郎(三三) | 松村 文二(三三) | 井上 治寛(三三) | 藤田 喜正(三三) | 菅 瑞人(三三) | 菅 瑞人(三三) | 橋本 利夫(三三) | 高橋 利夫(三三) | 高橋 利夫(三三) | 高橋 利夫(三三) | 高橋 利夫(三三) | 高橋 利夫(三三) | 高橋 利夫(三三) |

第二復員省辭令公報 甲 第四七號

昭和二十一年一月三十日(水)
第二復員大臣官房

| | | | | | |
|--|--|--|--|---|---|
| <p>二十年十二月十二日發令(海軍省) 海軍中尉 大泉 榮男(ヨシノブ) 九五五四 橫須賀鎮守府附被仰付</p> | <p>二十年七月三十日發令(海軍省) 神戶方面艦隊司令部 令副官長主計大尉 船崎 久(ササキ) 三三四 補大島防備隊附</p> | <p>二十年十月十日發令(海軍省) 海軍少尉 和田 武彦(タケヒコ) 三三四 補第五十七號海防艦乘組</p> | <p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 第二復員官 岩軍 政義(サダヨシ) 八八 補吳地方復員局艦船運航部部員 伊勢第五十三號水雷艦長 伊藤 田中 千秋(チカヒコ) 七三 第五百號水雷艦長 第二復員官</p> | <p>補大阪地方復員局出仕 第二復員官 前畑 安幸(やすひさ) 八八 補第二復員省出仕</p> | <p>大臣官房ニ於テ服務スヘシ 同 寺村 純郎(じゅんら) 四九三 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> |
| <p>補吳地方復員局出仕 同 齋見 千春(ちか) 六六 二十年十二月十二日發令(第二復員省) 海軍中佐 吉岡 忠(ただし) 三三三 豫備役被仰付</p> | <p>補第二復員省出仕 第二復員官 吉岡 忠(ただし) 三三三 大臣官房ニ於テ服務スヘシ</p> | <p>二十年十二月十三日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 瓦井 康介(やすひさ) 四六 豫備役被仰付</p> | <p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 第二復員官 岡積 清治(きよぢ) 七三 補佐世保地方復員局出仕 海軍軍醫大尉 高石 啓太(けいた) 三三三 同 桑原 正雄(ただし) 八八 豫備役被仰付</p> | <p>二十年十二月二十三日發令(第二復員省) 海軍大佐 松本 眞實(まこと) 五五 豫備役被仰付</p> | <p>補海軍第六十二號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補海第六十七號乘組 同 英男(ひでお) 三三三 補海第六十二號乘組 同 英男(ひでお) 三三三 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> |
| <p>補吳地方復員局出仕 第二復員官 松本 眞實(まこと) 五五 二十年十二月二十五日發令(第二復員省) 大阪地方復員局 出仕第二復員官 田中 千秋(チカヒコ) 七三 補大阪掃海支部附</p> | <p>二十年十二月二十八日發令(第二復員省) 海軍第三十七號乘組 出仕第二復員官 富士川賢次(けんじ) 二〇 補第二復員省出仕 大臣官房ニ於テ服務スヘシ</p> | <p>補海第三十七號乘組 補海第六十七號乘組 補海第六十二號乘組 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> | <p>補第二復員省出仕 第二復員官 白根 行雄(ゆきお) 七三 大臣官房ニ於テ服務スヘシ 補海第六十七號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補海第六十二號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> | <p>補海第六十二號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補海第六十七號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補海第六十二號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> | <p>補海第六十二號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補海第六十七號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補海第六十二號乘組 同 谷輪 英男(ひでお) 三三三 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> |

第二復員省辭令公報 甲 第四七號

六九

第二復員省附令公報 甲 第四七號

| | | | | | | | | | | |
|--|--|---|-----------------------------------|-------------------------------------|---|--------------------------------|--|--|---|--------------------------------------|
| <p>補楓乘組 補舞鶴地方復員局管業部部員</p> | <p>補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 田口 隆文(〇四〇)</p> | <p>二十年十二月二十九日發令(第二復員省) 海軍主計大尉 船崎 久(三四四)</p> | <p>豫備役被仰付 第二復員官 船崎 久(三四四)</p> | <p>補佐世保地方復員局出仕 小川 敏夫(〇四〇)</p> | <p>補白崎乘組 海軍主計大尉 石井 政一(三三三)</p> | <p>豫備役被仰付</p> | <p>二十年十二月三十日發令第一復員省 豫備役被仰付</p> | <p>補吳地方復員局出仕(艦船運航部) 植田 一雄(七〇七)</p> | <p>補海軍第六十六號乘組 海軍大尉 四尾 豊(八六〇)</p> | <p>豫備役被仰付</p> |
| <p>補橫須賀地方復員局出仕 文澤 義永(四〇〇)</p> | <p>補千歲丸航海長兼分隊長 高井 太郎(四三〇)</p> | <p>補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 吉村 五郎(六六六)</p> | <p>補大阪地方復員局出仕 大橋 謙一(八〇〇)</p> | <p>補舞鶴地方復員局管業部部員 松尾 祐一(八〇〇)</p> | <p>補吳地方復員局出仕(大竹上陸地連絡所) 近藤 晴男(五八四)</p> | <p>補葛城分隊長 伊東 和義(三三三)</p> | <p>補初機機關長兼分隊長 千壽 守(三三三)</p> | <p>補三宅乘組 古前 英雄(六六六)</p> | <p>補海軍第五十八號乘組 松島 幹吾(六六六)</p> | <p>補鳳翔分隊長</p> |
| <p>補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 丸山 雅夫(四〇〇)</p> | <p>右充員召集ヲ解除ス 海軍大尉 平野 啓三(五五五)</p> | <p>免兼職 田邊 常雄(五八六)</p> | <p>補補機關長兼分隊長 田中 博文(四七〇)</p> | <p>補海軍第四十四號乘組 山根 基(四六六)</p> | <p>補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 野邊 一郎(七二七)</p> | <p>補繪第十三號乘組 高橋 一郎(八四〇)</p> | <p>補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 松下 伊嗣(八四〇)</p> | <p>補新南乘組 北之園新次(七三三)</p> | <p>補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 三須 肇(八六六)</p> | <p>右充員召集ヲ解除ス 海軍大尉 野一色 壽(三三三)</p> |

| | | | |
|--|---|---|--|
| <p>補横須賀地方復員局 庄司 盛一(シニ四六)</p> <p>補横須賀地方復員局 經理部附</p> <p>第二復員官 國部 秀信(クハ七七)</p> <p>同 磯野 國徳(クハ八〇)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕</p> <p>海軍軍醫少佐 麻田 榮(七七)</p> <p>海軍藥劑中尉 中島 徳保(二五)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>第二復員官 麻田 榮(ク七七)</p> <p>補舞鶴地方復員局出仕</p> <p>同 中島 徳保(ナ二五)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕</p> <p>海軍主計大佐 深町 壯男(二〇)</p> <p>豫備役被仰付</p> | <p>二十年十二月三十一日發令第二復員省</p> <p>補海第七十七號乘組</p> <p>補吳地方復員局出仕</p> <p>第二復員官 福澤勝右衛門</p> <p>補下關掃海支部内務長</p> <p>海軍中尉 山中 房次(七〇)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p> | <p>補酒匂乘組</p> <p>二十年一月一日發令第二復員省</p> <p>補津地方復員人事部部員</p> <p>補第二復員省出仕</p> <p>大臣官房ニ於テ服務スヘシ</p> <p>補秋籠長</p> <p>補吳地方復員局出仕</p> <p>補備役編入取消</p> <p>左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ</p> <p>九月十五日附</p> <p>第一九九五號三三九五頁一段</p> <p>海軍中尉 末吉 正弘(六三)</p> <p>十一月二十九日附</p> <p>第一五號六四頁一段</p> <p>海軍大尉 鶴見 千春(四六)</p> | <p>二十年十二月三十一日發令(海軍省)</p> <p>補第八號海防艦乘組</p> <p>海軍中尉 鮫島蒙太郎(六三)</p> <p>同 酒井原幹松(三七)</p> <p>同 長谷川淑夫(六三)</p> <p>同 冨野 半(六四)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十二月一日發令第二復員省</p> <p>補吳地方復員局出仕</p> <p>同 八橋 光良(ヨキ三三)</p> <p>同 田野 勇(七七)</p> <p>補大阪地方復員局出仕(大阪掃海支部)</p> <p>同 海軍主計大尉 井上 嘉明(九)</p> <p>右充員召集ヲ命ス</p> <p>補吳地方復員局營業部附</p> <p>同 第二復員官 井上 嘉明(九)</p> <p>補吳地方復員局營業部部員</p> <p>同 川畠 大徳(七七)</p> <p>二十年十二月三十一日發令第二復員省</p> <p>海軍軍醫少佐 辻 達彦(六)</p> <p>海軍軍醫大尉 上月 景光(二五)</p> <p>豫備役被仰付</p> |
|--|---|---|--|

第二復員省令公報 甲 第四七號

第三復員省補令公報 甲 第四七號

二十年十二月二十九日發令第二復員省

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 占部 龜雄(三三六)

補葛城軍醫長 近藤 隆造(八三三)

二十年十二月三十日發令第二復員省

補櫻井乘組 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 甲斐 一敏(二二三)

補酒匂乘組 舞鶴地方復員局 出仕第二復員官 山田 綠郎(六四〇)

補楓乘組 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 島田 守(七五五)

補輸第十三號乘組 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 田口 春夫(〇四四)

補杉乘組 第二復員官 森 精三(〇四〇)

補第二復員大臣官房史實調查部部員 海軍技術中尉 林 實(五七五)

豫備役被仰付

補吳地方復員局艦船運航部部員 堀本 節(三三二)

補金輪艦長 同 横田 元(三三〇)

補舞鶴地方復員局艦船運航部部員 石飛 研(三三三)

補吳掃海支部部員 第二復員官 久保山重志(三五五)

補橫須賀地方復員局出仕 白戸 敏造(三三三)

補佐世保掃海支部部員 大塚 家孝(三三三)

二十年一月五日發令第二復員省

補吳地方復員局艦船運航部部員 堀本 節(三三二)

補金輪艦長 同 横田 元(三三〇)

補舞鶴地方復員局艦船運航部部員 石飛 研(三三三)

補吳掃海支部部員 第二復員官 久保山重志(三五五)

補橫須賀地方復員局出仕 白戸 敏造(三三三)

補佐世保掃海支部部員 大塚 家孝(三三三)

補舞鶴地方復員局掃海部部員兼舞鶴掃海支部部員 田中 金守(六三三)

補橫須賀地方復員局艦船運航部部員 櫻庭久右衛門(六六〇)

補佐世保地方復員局人事部部員 堀 清(三三三)

補吳地方復員局艦船運航部部員 堀本 節(三三二)

七二

補佐世保地方復員局人事部部員 堀 清(三三三)

補佐世保地方復員局出仕(門司上陸地連絡所) 海軍少佐 海上 保信

補佐世保地方復員局出仕(鹿兒島上陸地連絡所) 兼吳地方復員局艦船運航部部員 伊東 和義(〇一三三三)

補第二復員官出仕 伊東 和義(〇一三三三)

總務局ニ於テ服務スヘシ 石村 正男(四三〇)

補初櫻機關長兼分隊長 第一復員官 海上 保信

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|--|--|---|---|---|--|------------------------|
| <p>鹿島乘組第二復員官 松浦 健(四三〇) 補吳地方復員局出仕</p> | <p>第二復員官 内田 義一(三三三) 冠 補吳地方復員局艦船運航部部長</p> | <p>補第二復員官 丸山 雅夫(四七〇) <small>廣須賀地方復員局 出仕第二復員官</small></p> | <p>總務局ニ於テ服務スヘシ 補第二復員官 片小田正雄(八五二)</p> | <p>補佐保地方復員局出仕(艦船運航部) 海軍主計大尉 豊田 八郎(三三二)</p> | <p>同 木原 米次(三三〇) 同 米本禮太郎(三〇三)</p> | <p>海軍主計中尉 塩田 文雄(三三三) 豫備役被仰付</p> | <p>海軍主計大尉 吉岡 二郎(二六二) 豫備役被仰付</p> | <p>右充員召集ヲ命ス <small>(佐保地方復員局出仕(上陸地連絡所) 陸軍連絡所 第二復員官)</small></p> | <p>補舞鶴地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 吉岡 二郎(二六二)</p> | <p>補横須賀地方復員局出仕 <small>廣須賀地方復員局 出仕第二復員官</small></p> | <p>補横須賀地方復員局需品部附 同 大原 信義(ソ)</p> | <p>補横須賀地方復員局艦船運航部附</p> |
| <p>二十年一月七日發令第二復員官 <small>廣須賀地方復員局 補第二復員官 奥野 恒夫(三四四)</small> 補横須賀地方復員局出仕</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ 記</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>九月一日附 第一九二三號一九五九頁二段</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>海軍技術大尉 石原 有一(四七五) 九月十五日附</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>第一九九五號二三九四頁一段 海軍中尉 酒井原幹松(六三六)</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>同 三段 同 長谷川淑夫(六三七)</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>同 二三九五頁一段 同 重野 半(六六四)</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>十月十五日附 第一九九五號 二三九五頁三段</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>海軍中尉 鮫島豪太郎(三四〇) 二三九六頁一段</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>同 内野 政泰(六七〇)</p> | | | | | | | | | | | | |

第二復員官辭令公報 甲 第四七號

第二復員省辭令公報 甲 第四八號

昭和二十一年一月三十一日(木)
第二復員大臣官房

| | | | |
|--|---|--|---|
| <p>○昭和二十年三月二十九日 海軍主計大尉 長岐 哲郎(四七) 櫻井 次男(四七) 任海軍主計少佐 註 右進級ハ孰モ死歿者ナリ</p> | <p>二十年七月七日發令(海軍省) 賜四級俸 海軍技師 島田 雅親 註 右ハ死歿者ナリ</p> | <p>二十年九月十五日發令(海軍省) 舞鶴鎮守府附被仰付 弓野謙一郎(三三) 附九〇一海軍技師 附海軍主計中尉</p> | <p>二十年十一月二十九日發令(海軍省) 海軍理事官 堀川久太郎 賜五級俸 舞鶴海軍工廠附ヲ命ス 賜五級俸 同 阿井 重城 海軍省人事局勤務ヲ命ス</p> |
| <p>二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍軍醫大尉 猪野 實(三五) 豫備役被仰付 海軍書記 野間 松吉</p> | <p>賜二級俸 海軍理事官 福井 嘉一 海軍書記 中田千代吉</p> | <p>賜三級俸 海軍教授 菅原 治之 梶原 秀男 水田 巖</p> | <p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 第二復員官 長山 兼敏(五〇) 補吳地方復員局出仕 猪野 實(三五) 補佐世保掃海支部附</p> |
| <p>二十年十二月十五日發令(第二復員省) 第二復員官 小松 繁(四四) 補吳地方復員局出仕(大竹上陸地連絡所) 海軍技師 桂田榮太郎</p> | <p>賜五級俸 二十年十二月二十九日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 山形 操六(四八) 豫備役被仰付</p> | <p>一月五日發令(第二復員省) 第二復員大臣官房附 豊田 隈雄(三七) 補第二復員大臣官房臨時調査部部員 補横須賀地方復員局出仕 岡本 功(三三) 補大阪地方復員局需品部部員 補佐世保地方復員局出仕 永松 熊一(三七)</p> | <p>賜六級俸 同 野中喜代治 野中喜代治 荒谷勝三郎</p> |

第二復員省辭令公報 甲 第四八號

七五

第二復員省辭令公報 甲 第四八號

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|---|
| <p>海軍第十二師團 海軍第五十七號艦長 新宮 忠次(三七五)</p> | <p>海軍軍醫大尉 兼定 彰(二八五) 同 荒川 雅久(二七〇)</p> | <p>豫備役被仰付 第二復員官 大村 筆雄(シ八四九) 補横須賀地方復員局出仕 同 豊田 八郎(シ三二二)</p> | <p>一月七日發令(第二復員省) 海軍少佐 高鷲 忠雄(三七六) 豫備役被仰付 第二復員官 高鷲 忠雄(三七六)</p> | <p>第二復員官 出仕 人事局ニ於テ服務スヘシ 同 宮坂 義登(召)</p> | <p>補横須賀地方復員局出仕 同 服部 利長(六六六)</p> | <p>補海第四十號乘組 海軍第四十號乘組 森野 廣(六三三) 補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 補佐世保地方復員局 内田 博郎(シ四八五) 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> |
| <p>一月八日發令(第二復員省) 海軍第五十七號艦長 出仕第二復員官 戸村 清(〇五〇)</p> | <p>豫備役被仰付 海軍少佐 福田 祐治(三〇〇)</p> | <p>豫備役被仰付 第二復員官 福田 祐治(三〇〇) 補第二復員官出仕 大臣官房ニ於テ服務スヘシ 同 中川 庄信(シ三九七)</p> | <p>補菊丸乘組 同 中田 正己(シ三三〇) 補海第六十七號乘組</p> | <p>一月九日發令(第二復員省) 第二復員官 鶴丸 廣次(三四二) 補津久茂艦長</p> | <p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ 記 十月五日附 第一九六五號二二七八頁一段 海軍主計中尉 弓野謙二郎(三三三)</p> | |